

■北九州市自殺対策計画（平成 29 ～令和 8 年度）

●市民一人ひとりが、つながり、支え合うという価値観を育て、誰もが明日に希望が持てる社会の実現に向け、「生きるための支援」や市民が主役となる「こころの健康づくり」の活動を支援するため、「自分らしく生きる喜びを実感できるまち・北九州」を基本理念に掲げています。

●地域福祉の推進について、誰もが明日に希望が持てる社会の実現に向け、市民一人ひとりのつながりや支えあいについて連携した取組みを行います。

<地域福祉に関連する指標>

指標	目標
自殺死亡率 (人口 10 万人当たりの自殺死亡者数)	平成 27 年度 19.04 人 →令和 8 年度 13.33 人 (30% 減少)

■北九州市人権行政指針第 2 次改訂版（令和 2 年 10 月）

●人権を尊重するという文化が北九州市民の日常生活の中に築かれ、まちづくりの主役である市民と北九州市とが力をあわせて「人権文化のまちづくり」を進めていくための理念や基本的な視点、施策の方向性を明らかにした指針です。

さらに、人権教育及び人権啓発の推進に関する法律に示された地方公共団体の責務を踏まえ、本市の人権教育・人権啓発の総合的な推進を図るための指針です。

●指針では、障害者差別解消法やヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法などの法整備のほか、SNS の急速な普及に伴う人権侵害、LGBT 等と呼ばれる性的少数者の人権、様々なハラスメントなど個別の人権課題に対する本市の取組み状況も掲載しています。

●地域福祉の推進においても、本指針に掲げた理念や考え方を踏まえ、人権が尊重されるまちの実現を目指し連携した取組みを行います。

■北九州市国際政策推進大綱 2016

●本市の海外との交流に関する分野および外国人市民に関する分野について、方向性を定めた大綱です。

基本方針に「多様性が力となる多文化共生の推進」を掲げ、多様な文化や言語を背景とした外国人市民も、安全で安心して暮らせるようなまちづくりを進めるとともに、地域の担い手となって活躍できるような施策を推進します。

●地域福祉の推進について、外国人市民の地域社会への参加の促進や、多文化共生の地域づくりの担い手の育成・支援などについて連携した取組みを行います。

■北九州市住生活基本計画（第2期） 平成30年～令和9年

●本市の住まいを取り巻く環境の変化に的確に対応するために、住宅や居住環境といったハード整備とソフト施策に総合的に取り組み、「市民の住生活の質」のさらなる向上を目指す計画です。

「住生活」とは、いわゆる国民生活の三要素である「衣食住」の「住」に係るもので、住宅そのもののだけでなく、自然災害に対する安全性やコミュニティの形成など地域における住環境の形成、交通サービスや福祉サービスなどの居住サービスを含んでいます。

●多様化する住宅確保要配慮者への対応は重要であり、公共と民間が役割分担や連携しながら、ハード・ソフトの両面から居住の安定確保を進める必要があることから、「居住支援協議会と民間賃貸住宅を活用した住宅セーフティネット機能の強化」を重点テーマとして位置づけています。

●地域福祉の推進について、住宅セーフティネット機能の充実に向けて連携した取組みを行います。

■北九州市地域福祉活動第六次計画 2021年度～2025年度（令和3年度～7年度）

※社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会が策定

●この計画は、行政と社会福祉協議会が一体となって本市の地域福祉を進めていくために、「北九州市の地域福祉 2021～2025」（北九州市地域福祉計画）と整合を図りながら、校（地）区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、NPO・ボランティア団体のほか、社会福祉法人や企業、保健・医療・教育などの関係機関などが協働し、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」の実現をめざすものです。

●計画の推進主体は、北九州市社会福祉協議会が中心となって、地域住民の主体的な参加のもと、構成団体をはじめ地域福祉に関係のある機関・団体と協働しながら計画的に進めます。

<参考>

北九州市地域福祉活動第六次計画

【基本理念】

『みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり』

【基本目標】

- 基本目標Ⅰ 福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう
～見守りのしくみの充実～
- 基本目標Ⅱ 住民、関係機関・団体のネットワークで、困りごとを話し合おう
～話し合いのしくみの充実～
- 基本目標Ⅲ 一人ひとりの困りごとを助け合おう
～助け合いのしくみの充実～

「北九州市の地域福祉 2021～2025」の策定過程

1

北九州市地域福祉計画策定懇話会の設置及び開催状況

本計画を策定するにあたり、幅広い分野からの意見を伺い、地域福祉の推進に係る検討を行うために、「北九州市地域福祉計画策定懇話会」を設置し、審議を行いました。

【構成員名簿】

	氏 名	所属など
1	岩岡 美咲	市民委員（公募）
2	上田 基喜	市民委員（公募）
3	遠藤 禎幸	連合福岡・北九州地域協議会 事務局長
4	太田 康子	北九州市婦人会連絡協議会 事務局長
5	古賀 由美子	公益社団法人 北九州市障害福祉ボランティア協会 副理事長
6	小鉢 由美	福岡県弁護士会北九州部会 弁護士
7	杉本 真奈美	社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会 地域福祉部長
8	高橋 建二	市民委員（公募）
9	田代 久美枝	認知症・草の根ネットワーク 理事
10	中間 あやみ	NPO 法人 抱樸 困窮者支援事業部長
11	中村 雄美子	NP 法人 北九州子育て・親育ちエンパワーメントセンター Bee 代表理事
12	○長森 健	公益社団法人 北九州市医師会 専務理事
13	堀田 靖治	北九州商工会議所 総務企画部長
14	宮地 久男	北九州市自治会総連合会 副会長
15	◎村山 浩一郎	福岡県立大学 人間社会学部 教授
16	森野 恵子	北九州市民生委員児童委員協議会 筆頭副会長
17	和田 恵子	公益社団法人 北九州高齢者福祉事業協会 理事

【開催状況】

	開催日	主な議事内容
第 1 回	令和 2 年 7 月 30 日	・ 地域福祉計画について ・ 地域福祉計画の振り返りと今後の方向性について ・ 本市の現状について ・ 意見交換
第 2 回	令和 2 年 8 月 28 日	・ 次期計画の体系図等について ・ 事例紹介
第 3 回	令和 2 年 11 月 18 日	・ 「(仮称) 北九州市の地域福祉 2021 ～ 2025」の素案について ・ パブリックコメントの実施について
第 4 回	令和 3 年 2 月 25 日	・ パブリックコメントの実施報告について ・ 「北九州市の地域福祉 2021 ～ 2025」の最終案について

2 「北九州市地域福祉に関する市民意識調査」の実施

計画の策定の基礎資料として、市民の地域福祉に関する意識や生活課題を把握するために、「北九州市地域福祉に関する市民意識調査」を実施しました。

	調査対象	対象者数	回収数	有効回収率
対 象	20 歳以上の 市内居住者	6,000 人	1,939 人	29.6%
方 法	郵送による配布・回収（無記名）			
期 間	令和元年 12 月から令和 2 年 1 月末			

分析：坂本 毅啓（北九州市立大学地域創生学群准教授）

3

市民意見提出手続き（パブリックコメント）の実施

市民の意見を踏まえた計画を策定するため、市民意見提出手続（パブリックコメント）を実施しました。

●意見募集期間：令和２年１２月１８日～令和３年１月１８日

●意見募集の周知

①市政だよりへの掲載（令和２年１２月１５日号）

②北九州市ホームページ及びへの掲載

③保健福祉局地域福祉推進課、広報室広聴課、区役所、出張所、市民センターでの素案の閲覧および概要版の配布

●提出意見数 27 件（16 人・団体）

分 類 名	件 数
計画全般に関わるもの	4
第 1 章 「北九州市の地域福祉」の策定にあたって	1
第 2 章 地域を取り巻く現状	2
第 4 章 「北九州市の地域福祉 2021 ～ 2025」の基本的な考え方	2
第 5 章 基本目標ごとの取組み	2
基本目標 1 支え合いの気持ちを育もう	3
基本目標 2 支え合いの輪を広げよう	7
基本目標 3 支え合いの輪につなげよう	4
第 6 章 計画の進捗状況の把握と評価	2

●計画への反映状況

項 目	件 数
計画に掲載済み、または計画期間中に実施予定	16
追加・修正あり	7
追加・修正なし	4
その他	0
合 計	27



北九州市地域福祉計画

北九州市の地域福祉 2021 ～ 2025

〒 803-8501 北九州市小倉北区城内 1 番 1 号
TEL 093-582-2497 FAX 093-582-2095